

# 令和元年度事業報告書

## 公益目的事業

### 公1. 誘致活動事業

#### I. 観光客誘致拡大事業

旅行会社の商品造成担当者、雑誌編集者、放送関係者などの招聘や主要協定旅館連盟の助成事業を通して、本市への観光客誘致対策の強化を図ることで本市への誘客効果を高め、観光PRの促進と旅行商品の造成及び情報発信等に努めさらなる誘客を図った。また、本市で開催される誘客可能なイベントと連携し宿泊増につながる旅行商品の造成をはじめ、周辺地域と連携した観光素材の充実を図った。

##### 1. 主要旅行代理店集中送客宣伝事業

主要旅行代理店及びキャリアが実施する集中送客キャンペーンを助成し、観光客誘致拡大に努めた。

補助実績：9件

##### 2. 主要協定旅館連盟助成事業

協定旅館連盟の会員が県外に対して実施する観光誘致キャンペーンの経費の一部を補助することにより観光PR及び情報発信に努めた。

補助実績：2件

##### 3. 旅行代理店・旅行雑誌編集者等の招待事業

宮崎市への誘客や情報発信につながる各種団体のキーマンを招聘。招聘に際しては、経費の一部を補助することで旅行会社の商品造成やイベント等への誘客促進を図った。

補助実績：3件

##### 4. 主要イベント連携事業

宮崎市内で宿泊客の誘因につながるイベントと連携を図り、市内宿泊施設に宿泊すると様々な特典が付与されるプランを宿泊施設よりネット販売し誘客に努めた。

(1) 夏季に開催された「AOSHIMA BEACH PARK」「みやざきグルメとランタンナイト」「まつり宮崎」「みやざき青島国際ビールまつり」の4件のイベントの認知を高め、誘客を図るためにプロモーションを実施。

8月1日～9月1日の期間中に、対象の商品で宮崎市内の対象宿泊施設に宿泊した方に上記4件のイベント会場で使用できる500円金券を付与。

参画宿泊施設：18施設 集客実績：534名 配布枚数：1,480枚

イベント会場への着券実績	AOSHIMA BEACH PARK	137名
	みやざきグルメとランタンナイト	188名
	まつり宮崎	8名
	みやざき青島国際ビールまつり	201名

(2) 毎年10万人を超える集客のあるフローランテ宮崎で開催されるイベント「2019イルミネーション・フラワーガーデン～ひかりの花園～」と連携を図った。

12月6日～1月13日のイベント期間中に、対象の商品で宮崎市内の対象宿泊施設に宿泊した方にイルミネーションイベントの入園券を付与。

参画宿泊施設：15施設

集客実績：536名

## II. 教育旅行支援事業

### 1. 教育旅行誘致補助事業

平成22年に発生した口蹄疫等の影響で、全国からの修学旅行生が減少したため、宮崎教育旅行誘致受入協議会が中心となり誘致活動を行ってきたが、さらなる誘致受入の強化を図るため、平成28年度より(公財)みやざき観光コンベンション協会(現:(公財)宮崎県観光協会)が、事務局となり宮崎県教育旅行誘致推進協議会を発足。これまで以上に、みやざき元気体験プログラムを中心とした、受入体制の充実を図った。

令和元年度は、宿泊補助制度満了の学校や、修学旅行のコースをバスだけで移動できる中部方面や四国方面に変更する学校も増え九州方面への教育旅行が減少した。

都道府県別で大きく来県数が減少したところは、鹿児島県、福岡県、大阪府であった。

期 間：平成31年4月1日～令和2年3月31日

内 容：補助金1人上限5,000円/宿泊補助(1人3,000円)/体験補助(1人上限2,000円)

#### (1) 誘致対策の推進

##### ○セールス

##### ①南九州地区修学旅行素材現地研修会

期 日：令和元年7月16日・7月24日

主 催：宮崎県教育旅行誘致推進協議会

内 容：宮崎の素材・体験メニュー説明・現状の聞き取り等

##### ②九州7県合同修学旅行説明会・相談会

期 間：令和元年8月1日～2日

主 催：(一社)九州観光推進機構

内 容：宮崎の素材・体験メニュー説明・現状の聞き取り等

##### ③第21回南九州修学旅行誘致受入対策

期 日：令和元年8月30日

主 催：宮崎県教育旅行誘致推進協議会

内 容：各旅行会社修学旅行の現状・今後の誘致施策

##### ④関西地区教育旅行セールス

期 間：令和元年12月11日～13日

主 催：宮崎県教育旅行誘致推進協議会

内 容：関西地区の学校を訪問し宮崎の素材・体験メニュー説明・現状の聞き取り・相談会

##### ○視察・招聘関係

##### 【学校による教育旅行現地視察(下見)】

##### ①交野市立第一中学校 教育旅行現地視察

期 日：令和元年7月22日

旅行会社：近畿日本ツーリスト(株)大阪教育旅行支店

##### ②大阪市立平野中学校 教育旅行現地視察

期 日：令和元年8月21日

旅行会社：東武トップツアーズ大阪教育旅行支店

##### ③大阪府立勝山高等学校 教育旅行現地視察

期 日：令和2年3月27日

旅行会社：JTB大阪教育旅行支店

##### ○(一社)九州観光推進機構主催事業・(公財)宮崎県観光協会主催事業への協力

##### 【(一社)九州観光推進機構・旅行会社による教育旅行現地視察(下見)】

##### ①近畿地区校長会教育旅行専門委員会現地研修会

期 間：令和2年1月17日～18日

##### ②台湾教育関係者宮崎県教育旅行現地視察

期 間：令和2年1月19日～21日

(2) 受入対策の推進

①体験学習受入対応

受 入 数：7校 563名

(3) 令和元年度実績

補助事業

宿泊補助：6校 508名 (引率・生徒合計) ※人数前年比19.9%

補 助 額：1,524,000円

体験補助：7校 563名 (引率・生徒合計) ※人数前年比31.7%

補 助 額：940,000円

補助金計 2,464,000円 (前年比22.6%)

Ⅲ. 観光情報発信事業

各種媒体や団体と連携を図り本市観光の魅力を全国に発信し、誘客を促進するためのキャンペーンを実施した。本市で開催されるイベントや観光情報を幅広く発信し、宮崎への旅の動機づけを喚起させ来訪の促進に努めた。

そのような中、特に当協会のホームページを観光消費額の拡大につながるコンテンツを組成し、観光客のニーズに適した仕様にするための大幅なリニューアルを行った。また、昨年引き続き個人をターゲットとしたソーシャルメディアを活用した情報発信の強化、さらには、関西エリアでの宿泊者増を目指し、近年多様化する観光客のニーズを的確に捉えた戦略的な観光誘客と効果的な事業の展開を図った。

1. 観光リゾート情報発信事業

(1) 情報発信事業 (関東地区情報発信 中部地区情報発信 九州地区情報発信)

①関東地区情報発信

1) 関東地区誘致セールス

期 間：令和元年6月6日～10日

訪 問 先：10社

内 容：みやざきゴルフパラダイス事業のセールスを実施し旅行商品の造成につなげた。

2) メディア活用

A) テレビ

○日向坂で会いましょう (テレビ東京)

取材期日：令和元年9月中旬

取材場所：宮崎市 (みやざき臨海公園、宮崎市フェニックス自然動物園、サンマリンスタージアム宮崎)

放 送 日：令和元年11月3日

○ZIP! (日本テレビ)

取材期日：令和2年2月3日

取材場所：宮崎市 (サンマリンスタージアム宮崎)

放 送 日：令和2年2月3日

○日向坂で会いましょう (テレビ東京)

取材期日：令和2年2月8日

取材場所：宮崎市 (サンマリンスタージアム宮崎)

放 送 日：令和2年2月9日

○ヒルナンデス! (日本テレビ)

取材期間：令和2年3月13日～15日

取材場所：宮崎市 (青島、堀切峠)、高千穂、日南

放 送 日：令和2年4月16日、23日

○ジャイアンツタウンみやざき及びジャイアンツキャンプの取材 (テレビ)

キャンプの取材及び宮崎市内の観光地青島やニシタチなど、幅広い取材を通し情報発信に努めた。

放 送 日：令和2年1月27日～2月13日 (キャンプ期間中)

番組名：NEWS ZERO・ズームインサタデー・Going！（日本テレビ）

番組名：すぽると（フジテレビ）

番組名：徳光和夫の週刊ジャイアンツ（日本テレG+）

## B) 情報誌

JR6社が共同で運営するシニア向け情報誌「ジパング倶楽部」（会員数約200万人）に、食のPRとして宮崎の郷土料理食「冷や汁」を紹介し誘客を図った。

掲載媒体：ジパング倶楽部（(株)交通新聞社）

取材期日：令和元年5月10日

取材場所：宮崎市（ふるさと料理 杉の子）

掲載日：令和元年7月25日発行

## 3) 観光プロモーション

プロ野球宮崎キャンプへの誘客を目的に、読売巨人軍とタイアップしたプロモーションを実施。宮崎の「スポーツ」「食」「ニシタチ」とそれぞれのテーマに沿った魅力を発信し、認知度向上及び観光誘客を図った。

期間：令和元年12月7日～8日

場所：新宿みやざき館KONNE

協力団体：(株)読売巨人軍、宮崎市東京事務所、宮崎県東京事務所

## ② 中部地区情報発信

### 1) 中部地区誘致セールス

期間：令和元年7月12日～14日

訪問先：4社(ANAセールス(株)中部支社、(株)JTB中部事業部、名鉄観光サービス(株)、クラブツーリズム(株))

内容：宮崎市の観光素材や下期スポーツイベント等の誘客素材の提案。

実績：ANAセールス(株)中部支社「ANA旅作 みやざきフェニックスリーグプラン」販売促進の協力  
クラブツーリズム(株)「テーマ旅行 歩く！九州プラン」内にて宮崎市内のハイキングコース商品造成の協力

### 2) 情報発信

#### ○大型ビジョンでの3球団連携PR動画放映

キャンプ期間中に名古屋市栄町の大型ビジョンにおいて、3球団連携PR動画の放映を行い、キャンプ期間中の誘客に努めた。

期間：令和2年1月24日～2月29日

場所：愛知県名古屋市栄町

#### ○中部国際空港セントレアホームページ内での本市観光情報の発信

令和2年3月からのソラシドエア就航に伴い、宮崎側での各種調整を行い、セントレアホームページ内で青島の掲載を行った。

### 3) メディアの活用

#### ○ラジオの出演

中部圏内のFMラジオに出演し、宮崎市の観光やイベント情報、スポーツ、食などをテーマに情報発信を行った。

ラジオ番組名：Pitch FM「Pitch Morning Blend」

放送区域：愛知県碧南市・刈谷市・安城市・知立市・高浜市及び近隣区域 23万世帯

## ③ 九州地区情報発信

宮崎市で行われる「AOSHIMA BEACH PARK」「みやざきグルメとランタンナイト」「みやざき青島国際ビールまつり」「ISAワールドサーフィンゲームス」「みやざきフェニックス・リーグ」の各種イベント及び「みやざき元気体験」「宮崎で遊ぼうクーポン」等をセールスツールに、宮崎県や地元企業の出先機関と連携し誘致宣伝活動を実施した。

### 1) プロモーション活動

#### ○福岡地区サマープロモーション

福岡地区マスコミや福岡ソフトバンクホークスと連携し、福岡市内にて夏季イベントのプロモーションを実施。

期間：平成31年4月25日～26日

場所：在福メディア各社

内 容：在福メディア「FBS福岡放送」「KBC九州朝日放送」等での番組出演  
(テレビ4社(5番組)、ラジオ1社(1番組)、新聞6社にて実施)

## 2) 隣県セールス

### A) 鹿児島県

#### ○セールス

期 間：令和元年7月23日～24日

内 容：メディア訪問/在鹿テレビ局4社を訪問し、夏のイベントPRを実施。

#### ○プロモーションの実施

期 間：令和元年7月23日～24日

場 所：JR鹿児島中央駅

内 容：JTB協定旅館ホテル連盟宮崎支部と連携し、「みやざきグルメとランタンナイト」  
「JTB宮崎で遊ぼうツアー」のパンフレット1,000部のサンプリングを実施。

### B) 熊本県

#### ○セールス

期 日：令和元年8月19日

内 容：メディア訪問/在熊テレビ局4社を訪問し、夏季・秋季のイベントPRを実施。

### C) 大分県

#### ○セールス

期 日：令和元年8月20日

内 容：メディア訪問/在大テレビ局3社を訪問し、夏季・秋季のイベントPRを実施。

#### ○メディアの出演

・夏季・秋季のイベントPRのため出演

令和元年 9月24日 OBS大分放送ラジオ

令和元年 9月25日 OAB大分朝日放送テレビ

・みやざきフェニックス・リーグと宮崎市内観光取材

令和元年10月 8日 OBS大分放送「かぼすタイム」 放送日：10月12日放送

令和元年10月15日 TOSテレビ大分「ゆーわくワイド」 放送日：10月21日放送

## 3) 北部九州集中キャンペーン

福岡・大分地区のTV局が制作する生活情報番組の中で、宮崎のスポーツキャンプや食、  
観光施設の情報を発信しPRに努めた。

- ・OBS大分放送「かぼすタイム」と行くホークス応援ツアー 参加者約 40名
- ・KBC九州朝日放送「アサデス。」と行くホークス応援ツアー 参加者約500名
- ・RKBラジオ・MRTラジオ合同企画キャンプ地から生放送

### (2) 旅行雑誌等への広告掲載

宮崎の観光情報及び広告を「まっぷる情報誌」「温泉博士」「みちくさ」等に掲載。

夏のイベント情報や春のスポーツキャンプ情報などを中心に掲載した。

### (3) 新聞等への広告掲載

年間を通して当協会の主要事業及び観光情報について、各新聞(朝刊)スポーツ紙に掲載。

掲 載 紙：読売新聞、朝日新聞、毎日新聞、日刊スポーツ新聞、宮崎日日新聞等

### (4) ソーシャルメディアを活用した情報発信

#### ○各種SNSを活用した観光情報発信

##### ①宮崎市観光協会公式SNSアカウント開設による情報発信

内 容：Facebook、Twitter、Instagramでの情報発信

(Facebook、Twitterについてはグルメ情報の投稿代行を委託し配信を行った。)

実 績：Facebookフォロワー数 57名 Twitterフォロワー数 188名

Instagramフォロワー数 283名

##### ②You Tube広告「観光情報」動画の制作

内 容：宮崎市の観光PR動画を作成し、You Tube動画再生前に流れる広告を制作。

(5) 福岡ヤフオクドーム観光情報発信事業

福岡ヤフオクドームの野球観戦者に対して、福岡ソフトバンクホークスキャンプ地宮崎市の観光情報をホークスビジョンにて放映し、視覚的な効果を図りながら観光客誘致を推進した。

期 間：平成31年4月1日～令和2年3月31日

内 容：ホークス主催公式戦の際、ヤフオクドーム内ホークスビジョン及びテレビモニターにおいて、球場来場者に宮崎市の観光情報を発信した。

(6) 京セラドーム大阪観光情報発信事業

京セラドーム大阪の場内看板と外部向けビジョンにおいて「キャンプ地みやざき」の観光情報を掲出・放映し情報発信を行った。

期 間：平成31年4月1日～令和2年3月31日

内 容：プロ野球公式戦やライブのドーム来場者にビジョンや看板を利用して広報活動を行った。

3月～5月 みやざきフラワーマンス

6月～8月 みやざきグルメとランタンナイト

9月～10月 みやざきフェニックス・リーグ

11月～1月 みやざきゴルフマンス

2月 プロ野球キャンプ

(7) 関西誘客プロモーション事業

関西から宮崎へのアクセスの向上やオリックス・バファローズの春季キャンプ実施などを契機に、本市の認知度向上とさらなる観光誘客を図るため、関西エリアをターゲットに戦略に基づく情報発信・プロモーションを展開。誘客強化ポイントとして、GWを中心とした4月～6月の誘客の強化、9月のスポーツ合宿誘致強化及び広域連携・周遊性の向上を事業の柱に掲げ、特に「ニシタチ」「スポーツ合宿」を観光素材とする旅行商品の造成に力を入れ、関西からのさらなる誘客に向けたプロモーションを展開した。

当初の宿泊集客目標は、5,000名泊であったが、新型コロナウイルスの発生に伴い宿泊予定がほぼキャンセルとなり、大きな影響を受け3,182名泊となった。

①各種キャンペーン・旅行商品造成等

1)ニシタチキャンペーン

るるぶトラベルサイト(関西)から、ニシタチクーポンを取得した方を対象に、宮崎市内の対象宿泊施設に割引で宿泊できるプランを実施。

期 間：令和元年7月～9月

宿泊実績：204名泊

2)宮崎で遊ぼうキャンペーン

遊ぼうクーポン付宿泊プラン・カーフェリーの宿泊補助を実施。

H I S国内企画旅行の商品として展開。

商 品 名：南国リゾートを自由に楽しむ

期 間：平成31年4月～令和2年3月

宿泊実績：938名泊

3)スポーツ合宿等キャンペーン

アマチュア団体のスポーツ・文化系合宿等への宿泊補助。

期 間：令和元年8月～令和2年3月

宿泊実績：1,731名泊

内 訳：(株)ヤングリゾート1,180名泊／(株)日本ツーリスト363名泊

(株)阪南交通社188名泊

4)中高年層を対象とした旅行商品の造成

広域周遊西都・青島・日南・別府・霧島・青島温泉／高千穂・日向・青島

期 間：令和元年5月～令和2年3月

旅行会社：(株)読売旅行

宿泊実績：194名泊

- 5)宮崎カーフェリー・神戸港就航5周年記念プラン  
宮崎カーフェリー(株)を往復利用したツアーの商品造成支援。  
期 間：令和元年10月1日～11月30日  
集客実績：115名

②プロモーション活動

1)神戸まつり

観光ブースにおいて、宮崎サンシャインレディによるPR及びサンプリングを実施。パレードにも参加し宮崎カーフェリーのPRを中心に行い、宮崎市と神戸市との連携に努めた。

期 日：令和元年5月19日  
場 所：兵庫県神戸市三宮駅周辺

2)満喫！みやざきDAY in 大阪・神戸

○大阪会場

宮崎市でキャンプを行うオリックス・バファローズのホームである大阪で、ステージイベントとしてオリックス選手によるトークショーやマスコットステージをはじめ、抽選会等、宮崎の「食」「スポーツ」等の魅力を発信した。

期 日：令和元年12月7日  
場 所：三井アウトレットパーク大阪鶴見

○神戸ルミナリエ会場

2月のキャンプシーズンに向け、1日あたり40万人近くの集客のあるルミナリエ会場で、特産品の当たる抽選会・観光パンフレットの配布・宮崎の「食」「スポーツ」の魅力を発信し、観光誘客を図った。

期 日：令和元年12月8日  
場 所：兵庫県神戸市神戸ルミナリエ会場

③メディアの活用

1)関西テレビ局出演

期 日：令和元年12月9日  
媒 体：サンテレビ  
出演番組：4時！キャッチ  
内 容：宮崎市内観光紹介・プロスポーツ春季キャンプのPR

(8)ニシタチ誘客プロモーション事業

長い歴史を持つ「ニシタチ」は、安全・安心な歓楽街として愛され続け、宮崎が誇れる観光資源である。継続して「ニシタチ」の魅力を発信していくことで、さらなる認知度の向上とブランド化を図り、観光誘客につなげた。

①イベント等と連携したPR

地域の「小戸神社夏越祭」にあわせ、中心市街地で提灯の点灯式やナイトマーケット等を開催。「ニシタチ」の魅力を効果的に発信し、認知度向上等を図った。

イベント名：ニシタチ夜市  
期 日：令和元年7月20日  
場 所：中心市街地（一番街アーケード モナコセンター前）  
主催団体：ニシタチまちづくり協同組合

②広告宣伝物によるPR展開

ニシタチ夜市にあわせ、オリジナルの団扇やTシャツを作成した。店舗にて活用しニシタチが一体となった、おもてなしの心の醸成につなげた。

制 作 物：団 扇／700本 Tシャツ／200枚

③情報発信

ニシタチ管内の各店舗に旅行口コミサイト「tripadvisor」への口コミ投稿を案内するチラシを配布。来訪者へ投稿を促進し、県外・国外観光客に対する情報発信に努めた。

(9) 「宮崎で遊ぼう」観光誘客推進事業

個性的な特徴ある観光資源の素材磨きを図り、他市町と広域的に連携し、体験メニューの開発、観光施設等と連携したクーポン「宮崎で遊ぼうクーポン」を作成、大手旅行会社と連携した広告宣伝など、宮崎のブランドイメージと地域間の周遊性を向上させ誘客促進を図り、宿泊客増の取り組みを実施した。

①「宮崎で遊ぼうクーポン」の販売

約100種類の各アクティビティをお得に利用できる2,000円の10枚綴りクーポンを開発・販売。参画施設では旅行形態やシーズナリティに応じた宮崎グルメやアクティビティの4市3町の40施設で広域展開を図ることで県内各自治体との連携を図った。

各旅行会社の認知度は年々向上しているため、今後の宮崎への商品造成や誘客素材としても期待ができる。

参画市町村：4市3町（宮崎市・西都市・串間市・えびの市・国富町・綾町・高千穂町）

参画施設：40施設

アクティビティ数：101種類

メニューの期間：平成31年4月1日～令和2年3月31日

販売価格：1冊2,000円（10枚綴り）

販売冊数：5,305冊（前年度 5,206冊 前年比 101.9%）

利用実績：23,910枚（前年度 28,600枚 前年比 83.6%）

②プロモーション活動

1)WEB

宮崎市観光協会ホームページ上に特設ページを常設（スマホ対応）

「宮崎で遊ぼう」クーポン利用方法・モデルコース動画の掲載

2)印刷物

クーポン印刷10,000冊 専用パンフレット15,000枚 ポスター50枚

3)旅行商品とのタイアップ

・ANAセールス(株)

商品名：旅ドキ九州（羽田・成田発）

設定期間：平成31年4月1日～令和元年11月30日

令和元年10月1日～令和2年5月31日

・(株)ジャルパック

商品名：紀行倶楽部九州（関東発）・イケちやう九州（北海道発・関西発）

設定期間：平成31年4月～6月、7月～9月、10月～12月

令和2年1月～3月

商品名：ゴルフツアー九州・沖縄（東京・大阪・名古屋・札幌等）

設定期間：令和元年11月1日～令和2年5月6日

・(株)JTB

商品名：宮崎・高千穂で遊ぼう！（九州発）

設定期間：平成31年4月1日～令和元年9月30日

令和元年10月1日～令和2年3月31日

・近畿日本ツーリスト個人旅行(株)

商品名：パーソナリップ九州 春夏号（首都圏発）

設定期間：平成31年4月1日～令和元年9月30日

商品名：パーソナリップ九州 秋冬号（首都圏発）

設定期間：令和元年10月1日～令和2年3月31日

・(株)日本旅行 赤い風船西日本事業部

商品名：大バーゲン九州（首都圏・仙台・新潟・新千歳発）

設定期間：令和元年5月6日～10月31日

設定期間：令和元年10月1日～令和2年5月7日



・(株)H I S

商品名：よかとこクーポン付九州フリープラン（関東・関西発）

設定期間：平成31年4月1日～令和2年3月31日

## 2. インバウンド関連事業

### (1) 観光インバウンドプロモーション事業

海外からの誘客効果を高めるため、韓国・台湾・香港を中心とした誘致を行った。また、欧米豪市場への誘致も行った。

○キャンペーン他

#### ① 美食キャンペーン

韓国・台湾の旅行会社と連携し、閑散期の新たな旅行商品造成に支援し誘客を図った。

また、「ニシタチ」を中心とした市街地で利用できるクーポンを付与することで街中への誘客を図り外国人旅行者のリピーター増を目指した。

(実績については、外国人向け観光体験誘客推進事業の①キャンペーンを参照)

#### ② 羽田～宮崎訪日外国人旅行者誘客 (O d y s s e y J a p a n)

A N A ・宮崎県と連携を図り、欧米豪市場をメインターゲットとし、宮崎ならではの旅行を提案。モニターツアー等を通じて商品造成・販売を行った。

(実績については、外国人向け観光体験誘客推進事業の②欧米豪プロモーションを参照)

#### ③ 羽田空港インフォメーションラックを活用した P R

羽田空港ウェルカムセンターのオープンに伴い、設置されるインフォメーションラックを活用し本市の観光地を紹介した。

○セールス等

#### ① 台 湾

##### 1) セールス

期 間：平成31年4月22日～24日

内 容：個人型旅行商品を造成している旅行会社9社に美食キャンペーンの説明やキャンペーンを活用した個人型旅行商品造成を依頼。

訪 問 先：9社（新進旅行社、太平洋ワールドトラベル、富士雲旅行社、KKDAY、  
五福旅行社、康福旅行社、華旅網際旅行社、日紳旅遊社、東南旅行社）

参 加 者：3名（宮崎市ホテル旅館組合、宮崎市、(公社)宮崎市観光協会）

##### 2) セールス

期 間：令和元年7月22日～24日

内 容：台湾～宮崎間の直行便が週2便の減便に伴い、団体で宮崎への送客力のある日紳旅遊社のグループ会社11社と連携し、宮崎市内への宿泊人泊数を競うコンテストの説明を実施。

訪 問 先：16社（華旅網際旅行社、富士雲旅行社、日紳旅遊社、東南旅行社、  
日紳旅行社、立益旅行社、世興旅行社、歡旅行社、大都會旅行社、鼎運旅行社、  
富立旅行社、雄峰旅行社、天隆旅行社、吉帝旅行社、活力旅行社、欣樺旅）

参 加 者：4名（宮崎市ホテル旅館組合、宮崎市、(公社)宮崎市観光協会）

##### 3) セールス

期 間：令和2年3月23日～25日

内 容：旅行会社へのセールスを計画するも新型コロナウイルスの影響により中止。

#### ② 韓 国

##### 1) セールス

期 間：令和元年7月24日～27日

内 容：日韓情勢状況の変化に伴い各旅行会社や、宮崎～ソウル直行便の航空各社との意見交換の実施。また、秋季・春季キャンプ等における韓国プロ野球チームの誘致。

訪 問 先：8社（アジアナ航空(株)、イースター航空、C J ツアー、スタージャパン、旅行博士、ヒカリツアー、  
韓国プロ野球 斗山ベアーズ、ハンファ・イーグルス）

参 加 者：9名（宮交ホールディングス(株)、宮崎空港ビル(株)、フェニックスリゾート(株)、  
(株)宮崎観光ホテル、宮崎県、(公財)宮崎県観光協会、(公社)宮崎市観光協会）

## 2)セールス

期 間：令和元年9月29日～10月2日

内 容：旅館組合宮崎支部との合同セールスを行い各旅行会社や宮崎—ソウル直行便の航空各社との意見交換の実施。また、斗山ベアーズとの打ち合わせを行う。

訪 問 先：10社（アジアナ航空(株)、イースター航空、ANT、スタージャパン、旅行博士、ヒカリツアー、S Jツアー、C Jツアー、ホドツアー、韓国プロ野球 斗山ベアーズ）

参 加 者：14名（宮崎市ホテル旅館組合合同訪韓団）

## 3)セールス

期 間：令和元年10月23日～25日

内 容：宮崎県内の政財界一同で訪韓し、アジアナ航空本社等団体の表敬訪問を実施。今後の流通の増加に努めた。

## ③香港

### 1)セールス

期 間：令和元年5月28日～30日

内 容：EGLツアーズ33周年記念祝賀会へ参加し、宮崎市への継続的な送客依頼を行った。

訪 問 先：EGLツアーズ

## ④中国

### 1)招聘事業

期 間：令和元年8月23日～26日 <青島ビールまつりに合わせた招聘事業>

来 宮 者：青島市文化和旅游局・青島ビール工場・中国万達国際旅行社

内 容：中国山東省青島市の旅行会社と協議し青島市文化和旅游局との連携を生かした誘客依頼。中国山東省青島市と継続した旅行商品造成についての協議。

## ⑤その他

### 1)九州インバウンド促進商談会への参加

期 日：令和元年7月16日

内 容：海外からの誘客促進を目的とした東京都内のランドオペレーターを集めた「九州インバウンド促進商談会」に参加し、参加企業全56社の内7社と商談を行った。

## (2)外国人向け観光体験誘客推進事業

韓国、台湾の旅行者及び欧米豪の個人旅行者をターゲットに中心市街地の飲食店や免税店、タクシー等で利用できるクーポン付の旅行商品を造成し、街中への誘客と消費を促進した。

また、宮崎県・ANAと連携し欧米豪市場をターゲットにモニターツアー等を実施し、宮崎ならではの神話や自然、食などの文化の魅力を融合させたストーリー性のある体験型旅行商品の造成販売・情報発信に努めた。

### ①キャンペーン

#### 1)クーポン券補助

現地旅行会社が宮崎市内の商品造成を行った場合、1滞在1人1冊を限度に中心市街地での買い物・飲食・交通において利用できるクーポン券付ガイドマップの購入費補助を行った。

欧米豪向けには、宮崎市観光案内所・宮崎空港内手ぶら観光サービスカウンターにて英語版クーポンを販売した。

販売冊数：2,744冊（内訳：韓国2,100冊／台湾600冊／欧米豪（英語版）44冊）

#### 2)各種制作物

外国人旅行者向けのクーポン付ガイドマップ「MIYAZAKI ENJOY TICKET」や店舗用のステッカー・ポップ、更には販売促進用のリーフレットを制作した。

### ②欧米豪プロモーション

ANA・宮崎県と連携し欧米豪市場からの誘客を図るためにモニターツアーの実施や各種プロモーション・体験素材開発・商品造成を行った。開発した体験素材についてはOTAでの販売もスタートさせた。

#### 1)モニターツアー

期 間：令和元年12月18日～20日

内 容：開発中の体験素材の実施など

招 請 者：3名（フランス人・オーストラリア人・ニュージーランド人）

### (3) 中国山東省青島市観光プロモーション事業

当協会が平成16年から交流を図っている青島市と宮崎市が令和元年6月に経済協力パートナーシップに関する覚書を締結したことにより、さらなる経済交流の足がかりができたことから、観光プロモーションを実施し誘客に努めた。

#### ①事前セールス

期 間：令和元年10月8日～11日

内 容：11月の青島市訪問団の行程確認、及びチャーター実現に向けた事前調査

訪 問 先：11社（在青島日本領事館、青島市文化和旅游局、青島市商務局、青島市空港集团公司、青島ビール工場、ANA青島支店、現地旅行会社（5社））

参 加 者：9名（(株)ソラシドエア、宮崎県、宮崎市、(公社)宮崎市観光協会）

#### ②青島ジャパンデーの参加

期 間：令和元年11月2日～3日

場 所：青島AEON東部店1階特設イベントスペース

主 催：青島ジャパンデー実行委員会

内 容：リーフレットの配布、青島神社むすびこより体験、宮崎県産品の試食、観光PR動画の放映、アンケート、ガラポン抽選会、ステージ/村上三絃道 三味線演奏

来場者数：22,381名（2日11,520名/3日10,861名）

※11月2日～5日、経済セミナー及び交流会、チャーター便実現に向けたトップセールスを実施

### 3. ホームページ関連情報事業

#### (1) WEBを活用した観光誘客推進事業

マーケティングに基づく戦略で誘客増と観光消費額の拡大につながるコンテンツを組成し、観光客のニーズと時代に適した効果的かつ有効的な情報発信を目指し、当協会ホームページのリニューアル作業を実施。ホームページ閲覧者の3分の2以上がスマートフォンやタブレットなどのモバイル端末からのアクセスとなっているため、RWD（レスポンシブウェブデザイン）を取り入れパソコン以外の端末からのアクセスにも対応可能とした。

画像を多く取り入れた作りによりサイト訪問者が視覚的に宮崎市内の観光地をイメージしやすいものとした。また、観光客・法人（協会会員含む）コンテンツを別にすることでより宮崎市の観光に特化させ、その他、運用面として従来と比較して協会側で追加できるコンテンツを増やすことで、よりスピーディーに情報を反映できる仕様とした。

スケジュール：公募型プロポーザル募集開始 期 日：令和元年5月22日

サイト構築 期 間：令和元年9月～令和2年3月

新HP公開 期 日：令和2年4月20日

#### (2) ホームページ情報事業

より広く宮崎市のイベント情報や旬の観光情報を紹介し、観光客への利便性を考え、観光情報ページや交通アクセスページの内容更新を行った。

また、プロ野球キャンプやみやざきフェニックス・リーグ、みやざきグルメとランタンナイト、みやざきゴルフパラダイスなど多くの集客が見込める催事については、特設ページを設けアクセス数の増加と内容の充実に努めた。

年間アクセス数：約245万件（前年度261万件 前年比93.9%）

対応言語：日本語 英語 韓国語 繁体字 簡体字

### IV. 観光資源活性化事業

県内各観光地等と連携を図りながら、「神話」や宮崎ならではの豊かな「自然」や「文化」を取り入れた本市の魅力ある観光資源を活用した事業及び新たな観光素材開発の視点から、幅広い観光客をターゲットにした誘客事業を展開した。滞在型観光の推進を図り、各観光地・施設等の情報を県外の旅行会社や観光関係機関等へPRを図りながら、さらなる観光資源の活性化と誘客に努めた。

## 1. 記紀編さん1300年記念事業

古事記編さん1300年記念の2012年から2020年の日本書紀編さん1300年までを記紀編さん1300年と位置づけ、「日本をはじめた神々の国宮崎」をキャッチフレーズとした様々なPR事業や誘客事業、イベントを展開した。

### (1) 観光神楽事業

#### 青島神社裸まいり神楽

青島裸まいり前夜祭として青島神社境内にて「神楽祭」を実施。チラシを制作し関係各所へ配布し、多くの方々に神楽の魅力を発信した。特典を付与することで新規参加者の取り込みを行い、県外からの誘客に努めた。

主 催：青島裸まいり実行委員会

協 力：青島神社（公社）宮崎市観光協会

期 日：令和2年1月12日

場 所：青島神社本殿内

参 加 費：無料

内 容：神前神楽・野島神楽（演目の次第を作成し配布）

特 典：青島神社「令和お守り」を来場者にプレゼント

来場者数：98名

### (2) 神話ラッピングバス事業

神話のラッピングを高速バス3台で実施し、県外への宣伝告知と話題喚起、情報発信を行った。

期 間：通年

台 数：3台（宮崎～福岡間1台 宮崎～大分間2台）

### (3) 宮崎神宮大祭 神々のパレード事業

#### ①神々のパレード

神武天皇より以前の19柱の神々が登場。「神武東遷」日本遺産申請に関する自治体の皆様に神々に扮していただき、「神賑行列」「日本をはじめた神々の国宮崎」の魅力を全国へ発信するとともに、日向神話の機運醸成に努めた。

また、神武さま広場では、神武東遷日本遺産認定に向けて機運を高めるために神武東遷ゆかりの神楽披露や若い人をターゲットに「神武東遷」を楽しく理解してもらえるように趣向を凝らしたPRを実施した。

募集した神様19柱：

イザナキノミコト、イザナミノミコト、アマテラスオオミカミ、スサノオノミコト、ツクヨミノミコト、オオヤマツミノカミ、ワタツミノオオカミ、ニニギノミコト、コノハナサクヤヒメ、ホデリノミコト（海幸彦）、ホオリノミコト（山幸彦）、トヨタマヒメ、ウガヤフキアエズノミコト、タマヨリヒメ、イワナガヒメ、ホスセリノミコト、イツセノミコト、イナヒノミコト、ミケヌノミコト

期 間：令和元年10月26日～27日

場 所：宮崎神宮～瀬頭御旅所

観 客 数：10月26日 約62,000名

10月27日 約41,000名

神武さま広場 約31,000名

### (4) 各種プロモーション

#### ①賑わい創出事業

1) 宮崎ブーゲンビリア空港・宮崎駅に顔ハメ看板・神話の家系図を設置しPRを図った。

設置期間：平成31年4月1日～令和2年3月31日

2) JR九州のポケット型時刻表に神話に関する情報を掲載

配布場所：JR九州の駅（福岡、佐賀、長崎、大分、熊本、鹿児島、宮崎）

発行部数：230,000部

3) おすすめ！宮崎「駅発」まち歩きガイドに神話情報を掲載

配布場所：宮崎駅・宮崎市観光案内所・鹿児島中央駅・大分駅・熊本駅・博多駅・福岡などのJR主要駅

発行部数：25,000部

4) 祭りアイランド九州の参加

期 間：令和元年9月28日～29日

場 所：熊本市下通り、城彩苑、熊本城二の丸広場

内 容：宮崎神宮神事、流鏝馬を実施し10月の宮崎神宮大祭と4月の流鏝馬のPRを行った。

(5) その他

①案内看板の修繕

みやざきの神話案内看板の修繕・補修(江田神社、みそぎ池、青島神社)

2. 神武東遷PR事業

神武東遷日本遺産認定に向け、機運を高めるため様々な事業を展開した。

(1) 宮崎神宮大祭「神武東遷パレード」

期 間：令和元年10月26日～27日

場 所：宮崎神宮～瀬頭御旅所

内 容：神武東遷の横断幕・のぼりの作製および神武大祭の神賑行列に参加

観 客 数：10月26日 62,000名

10月27日 41,000名

(2) 宮崎神宮大祭「神武さま広場」での神武東遷PR

期 日：令和元年10月26日

場 所：高千穂通り 宮崎神宮大祭「神武さま広場」

内 容：神武さま広場「神武東遷ステージ」周辺でのPR

○神武東遷関係自治体の名物のふるまい

神武鍋 100食×2回／つきいれ餅 200食×2回

○神武東遷PRブースの設置／神武東遷リーフレット作成・配布

神武東遷PR動画の放映

○神武東遷のぼり・タペストリーの作製・配置

観 客 数：31,000名

(3) シンポジウムの開催 広告宣伝

期 日：令和元年11月7日

参 加 者：200名

演 題：「デービッド・アトキンソンと語る地域観光の未来」

場 所：宮崎市民文化ホール

内 容：チラシ250部・ポスター100部作成、関係自治体・観光関係各所への配布

(4) 「Nyuta Air FES2019」における神武東遷のPR

期 日：令和元年12月15日

場 所：航空自衛隊新田原基地

内 容：神武東遷PRブースの設置

○パンフレットの設置・配布／神武東遷PR動画の放映

○神武東遷のぼり・タペストリーの配置

来場者数：57,000名

(5) “日本発祥地まつり”における神武東遷PR

期 日：令和2年2月11日

場 所：西諸県郡高原町総合運動公園

内 容：神武東遷PRブースの設置

○パンフレットの設置・配布／観光PR動画の放映

○神武東遷のぼり、タペストリーの設置

○神武東遷関係自治体の名物のふるまい／つきいれ餅 200食

○ステージでの神武東遷PR

来場者数：3,000名

### 3. 宮崎体験旅行誘致活性化事業

#### (1) みやざき元気体験プログラム

宮崎の魅力を再発見してもらうことを目的に、マリンスポーツなどの宮崎ならではの豊かな自然、宮崎の伝統・文化を取り入れた魅力あるプログラムを提供し修学旅行の受入れ・誘致や一般観光客の誘客を図った。

プログラム数：31プログラム

#### (2) 受入実績

みやざき元気体験プログラム利用者数

①修学旅行：8団体 585名（前年度14団体 1,861名 前年比31.4%）

②個人・一般団体：163名（前年度166名 前年比98.1%）

## V. 広報宣伝活動事業

観光客の誘致を推進するため、各地で開催される祭りへの参加、観光宣伝物の作成、観光名刺や機関紙等、様々なツールを活用し宮崎の観光地のイベント等、本市の魅力ある観光情報を全国に発信し宮崎への誘客を図った。なお、令和元年度は、第35代宮崎サンシャインレディの募集と選考会を実施した。

### 1. 宮崎サンシャインレディ観光PR事業

第34代宮崎サンシャインレディの任期満了に伴い、第35代宮崎サンシャインレディの募集及び選考会を行った。選考後はSNSを活用した観光情報やイベント情報の発信を行い、観光PRのため県内外の各種イベントに派遣した。宮崎観光親善レディについても様々なイベントに派遣を行った。

#### (1) 第35代宮崎サンシャインレディ募集

募集期間：平成31年4月1日～令和元年5月13日

告知：チラシ、ポスター、CM、ラジオ、レディによるテレビの出演

#### (2) 選考会

##### ①第一次書類選考

期 日：令和元年5月14日

場 所：(公社)宮崎市観光協会 事務所内

応募者数：20名

書類審査合格者：17名

##### ②第二次面接選考会

期 日：令和元年6月1日

場 所：宮崎市民プラザ

参加者数：14名

合格者数：14名

##### ③最終選考会

期 日：令和元年6月16日

場 所：宮交シティ

参加者数：11名

最終合格者：「第35代宮崎サンシャインレディ」3名を決定

#### (3) 派遣

期 間：平成31年4月1日～令和2年3月31日

派遣回数：118回（宮崎サンシャインレディ105回／宮崎観光親善レディ13回）

#### (4) 研修

##### ①マナー&スピーチ研修

期 日：令和元年6月26日・7月4日・7月11日（計3回）

講 師：坂井淳子氏（フリーアナウンサー）

##### ②メイク研修

期 日：令和2年3月17日

講 師：神野彩氏（宮崎山形屋 シャネル美容部員）

### ③マナーアップ研修

期 日：令和2年3月17日

講 師：藤田歌子氏（元宮崎山形屋 服飾デザイナー）

### (5) 情報発信

年間を通して、レディの活動や宮崎のイベント情報などSNS（Facebook）を活用して情報発信に努めた。

Facebookページフォロワー数：約1,792名

宮崎サンシャインレディ記事投稿数（令和元年度）：88回

## 2. 観光誘致宣伝物作成事業

### (1) パンフレット、ポスター、ペーパーバッグ

観光案内所をはじめ、観光・宿泊施設、インフォメーションや観光客に配布するパンフレットやポスター等を作成し、誘致宣伝に広く活用した。

「宮崎STYLE」「宮崎Oh!元気」「ウォーキングマップ」は、増刷に伴い内容の修正を行った。ペーパーバッグは、新しいデザインで紙袋とビニール袋を作成し、販売にも努めた。また、県内外で開催される各種大会等からの依頼により、各種宣伝物の提供を行った。

①宮崎市総合パンフレット（日本語）「宮崎STYLE」	43,100部
②宮崎市総合パンフレット（英語・韓国語）「宮崎Oh!元気」	各2,000部
③宮崎の神話	13,400部
④ウォーキングマップ（日本語）	30,000部
⑤ウォーキングマップ（簡体字・繁体字）	各3,000部
⑥ペーパーバッグ（神話・大）	2,000枚
⑦新デザインペーパーバッグ（小）	2,000枚
⑧新デザインビニールバッグ	8,000枚
⑨ポスター（青島の日の出）	100枚

### (2) カレンダー

宮崎市の観光を構成する「神話」「食」「観光地」の中で食にスポットを当て、宮崎市の魅力を県内外にPRできるカレンダーを作製。各月に旬の宮崎の食材や宮崎市民に馴染みのある郷土料理と宮崎市内の観光地をコラボさせて宮崎市の多彩な魅力をPRした。

なお、これまでは協会会員や関係者のみに配布をしていたが、令和元年度は一般向けに宮崎市観光案内所とスポーツプラザ宮崎JERSEYで販売を行った。

初の試みとしてカレンダー用にInstagramアカウントを開設し、月に3回観光客はもちろん、帰省客や宮崎県内の方に向けて宮崎市観光のPRに努めた。

発行部数：1,000部 販売数：49部

### (3) 宮崎市観光イメージキャラクターグッズ制作事業

「自然」と「神話」と「食」の宝庫宮崎市のPRキャラクターの「ミッシちゃん」を通じて、宮崎の魅力を県内外に発信することを目的に、宮崎市内外で開催する様々なイベントに参加した。

また、SNSでイベント告知やミッシちゃんの日々の様子を積極的に投稿し、より多くの人に身近に感じられる存在となるよう発信に努めた。

派遣回数：13回

Twitterフォロワー数：896名

Facebookフォロワー数：528名

## 3. 誘致活動事業

宮崎市への誘客を図るため様々な団体と連携し情報交換を行うなど誘致活動に努めた。

特に、東京2020オリンピック・パラリンピックやプロ野球、プロゴルフ、ラグビーの関係者の情報を収集し、連携を密に図りながら、スポーツキャンプ等の情報収集と誘致活動を行った。

#### 4. 観光名刺印刷

魅力ある宮崎の観光地を全国に発信するため、宮崎市内の主な観光地（5種類）がセットになった名刺台紙と宮崎が誇る景勝地・青島の名刺台紙2種類の販売を行った。

販売価格：350円（100枚）

販売実績：50セット

販売場所：宮崎市観光協会事務局、宮崎市観光案内所

#### 5. 機関紙

協会会員への情報発信を主な目的に発行

##### (1) 機関紙（Mコミュニケーション）の発行（年5回）

No.142（5月）・No.143（8月）・No.144（11月）・No.145（1月）・No.146（3月）

配布先：観光協会会員他

WEB版記事投稿数：29回

##### (2) 「宮崎たべてん！」作成

宮崎の特産品の紹介及び地域経済の活性化に貢献するために、11月のゴルフ2大トーナメント、2月のキャンプマンス期間中、来宮した観光客を対象とした無料のクーポンブックを作成し配布。

特集ページとして、新たに「スイーツランド宮崎」と称し、宮崎スイーツを紹介したページを設け新たな宮崎グルメの発信に努めた。

配布期間：令和元年9月21日～1月31日（秋・冬号） 発行部数 8万部

令和2年1月27日～3月31日（春号） 発行部数 7万部

#### 6. まつり交流事業

各都市で開催される「まつり交流事業」に宣伝隊、宮崎サンシャインレディを派遣し、宮崎市の観光PRを行った。

##### (1) 「第18回 榎原夢の森フェスティバル」

期 間：令和元年10月12日～13日 ※台風19号接近のため10月12日は中止

場 所：榎原市

##### (2) 「第68回 鹿児島おはらまつり」

期 間：令和元年11月2日～3日

場 所：鹿児島市

#### 7. 空港歓迎看板掲出事業

宮崎ブーゲンビリア空港の到着ロビー内のカラーコルトン看板に、宮崎の観光地を紹介し、季節に合わせたイベント等に関連した看板を掲出し、歓迎ムードを高めた。

3月～6月：「神話」「自然」「食」の宝庫 宮崎

7月～9月：MARINE SPORTS MIYAZAKI

10月～11月：みやざきゴルフパラダイス

12月：宮崎リゾート温泉「たまゆらの湯」・青島温泉「出愛の湯 伝説の温泉」

1月～2月：みやざきキャンプマンス

## VI. 国内外観光交流事業

国内外を問わず友好盟約締結等、本市との相互交流として訪問団の派遣等を行い、本市の観光情報の発信と国内外からの観光誘客に努め、地域経済発展の寄与と地域の活性化に努めた。

### 1. 海外他友好都市交流事業

平成16年より、宮崎市観光協会と観光友好盟約を締結している中国山東省青島市文化和旅游局より青島ビール工場の方々等を招聘し、みやざき青島国際ビールまつりや宮崎の観光資源を視察し、さらなる友好関係の構築に努めた。また、みやざき青島国際ビールまつりに合わせて、交流会を実施した。



## 2. 観光団交流事業

### (1) 宮崎市姉妹都市「樫原市」との交流

第18回「樫原夢の森フェスティバル」開催に伴い、歓迎会及び開会式典に参加し交流を深めた。当初、本祭りは、10月12日～13日を予定していたが、台風の影響で10月13日のみの開催となった。

歓迎会

期 日：令和元年10月11日

場 所：樫原観光ホテル

開会式典

期 日：令和元年10月13日

場 所：樫原神宮森林遊苑内第1ステージ

### (2) (一社)旭川観光コンベンション協会との友好盟約による交流

旭川市への観光訪問団派遣

第18回旭川観光訪問団として、当協会の役員も参加。賑わい創出に成功している旭川市駅前イベントの視察等を行い、交流を深めた。

期 間：令和元年9月16日～18日

参 加 者：34名（内訳：協会役員等関係者21名 一般13名）

## 公2. 観光客受入体制関連事業

### I. 観光客受入事業

国内観光客や近年増加するインバウンド観光客に対し、観光案内等の各種サービスを提供しイメージアップに努めた。また、周辺の観光地および施設等と連携しながら、利便性、周遊性の向上を図り、観光客の滞在時間の増加と満足度の向上を目指し、手ぶら観光事業の一時手荷物預かり等の充実を図り、さらなる受け入れ体制の強化に努めた。

#### 1. 宮崎市観光従事者研修会

期 日：令和元年12月5日

参 加 者：138名

場 所：宮崎観光ホテル

講 師：(株)読売巨人軍 顧問 久保 博氏

演 題：「成熟したスポーツ先進国へ」

#### 2. 渚の交番の整備・運営事業

平成22年6月より、第1期、第2期の指定管理受託者として、通算8年間(特非)宮崎ライフセービングクラブとの連携のもと、多くの観光客が訪れる観光地青島の「安心・安全、きれいで楽しい海づくり」を目指して各種事業に取り組んだ。

(主な行事)

##### (1) 各種ワークショップの開催

内 容：アオシマキッチンワークショップ、味噌ワークショップほか

##### (2) 各種視察団の受入

鴨川市観光協会視察ほか、日本各地の行政や議会等の視察対応を行った。(6団体)

##### (3) ハロウィンキッズパレード開催

期 日：令和元年11月3日

参 加 者：90名

##### (4) 渚の交番運営委員会の開催

期 日：第1回 令和元年6月27日

第2回 令和2年3月

※第2回運営委員会は、新型コロナウイルス感染防止の為に、書面決議での開催。

### 3. レンタサイクル事業

KITENビル1階の「スポーツプラザ宮崎 JERSEY」にて、観光客や市民、ビジネスマン向けにレンタサイクル事業を行った。レンタサイクルの定期点検・タイヤの交換や修繕、さらには、「ゆるちゃりマップ」の修正・増刷を行い、安全・利便性の向上と利用促進に努めた。

年間利用者数：895名（前年度782名 前年比114.4%）

### 4. 観光インフォメーション管理運営事業

年間を通して宮崎県内の観光地等を案内。特に高千穂・青島・日南海岸エリア及び食事処やバス時刻の案内が多い。令和元年度は、新たな取り組みとし、年々増え続けている外国人観光客への環境整備の強化も含め、Wi-Fiルーターレンタル・SIMカード販売業務を開始し、観光客の利便性向上に努めた。

令和2年1月頃より中国で新型コロナウイルス感染症が流行しはじめたことや、日本への渡航抑制の呼びかけもあったため、訪日外国人観光客の来客数は減少した。

青島参道入口に位置する「青島屋」内の神話・観光ガイドボランティアが常時待機する観光インフォメーションコーナーは、年々定着し、旅行会社からのガイド依頼が増加した。

#### (1) 観光案内所の運営

##### ①宮崎市観光案内所

案内所利用者数：31,751名（前年比102.5%）

内訳：日本人23,279名 外国人8,472名（日本人114.6% 外国人79.5%）

※前年度：30,963名（内訳：日本人20,313名 外国人10,650名）

1) 宿泊施設有料案内：88組 133名（前年度81組 135名）

2) 定期観光バス予約受付数：35名（内訳：大人35名 小中高0名）

3) VISIT MIYAZAKI BUS PASS・宮崎交通バスカード等の販売（3種類）：9,174枚  
（前年度11,039枚 前年比83.1%）

4) MIYAZAKI ENJOY TICKET(英語)の販売：40枚（販売期間：令和元年10月～令和2年1月）

5) 物販等：青島恋旅チケット、観光名刺、天孫降臨ヒムカイザーDVD、ポストカード、  
宮崎で遊ぼうクーポン、ガチャマシン

6) Wi-Fiルーターレンタル・SIMカード販売：107件（令和元年7月1日より取扱開始）  
（内訳：日本用45件 海外用59件 SIMカード3件）

##### 7) 研修会の参加

・令和元年度九州観光案内所スタッフ研修会及び意見交換会（福岡県）

期 日：令和元年12月4日

・令和元年度JNTO認定外国人観光案内所全国研修会（東京都）

期 間：令和2年2月6日～7日

##### ②青島インフォメーション管理運営事業（宮崎市観光・神話ガイドボランティア協議会 運営）

ガイド案内件数：284件（前年度276件 前年比102.9%）

年間の稼働日数：314日 勤務スタッフ 1名

青島神社までのガイドを中心に、観光客への青島地区の観光案内を行った。

##### ③江田神社待機所（宮崎市観光・神話ガイドボランティア協議会 運営）

ガイド案内件数：379件（前年度436件 前年比86.9%）

年間の稼働日数：314日 勤務スタッフ 1名

### 5. おもてなしボランティア事業

平成12年に宮崎市観光ガイドボランティア協議会が設立されて以降、神話ガイドボランティア協議会の設立などを経て、組織運営面や事業など活発なガイド活動を行ってきた。その結果、案内客数、受付件数ともに順調に推移していた折、新型コロナウイルス感染症防止対策として、3月初旬より全待機所での案内活動を休止した。

#### (1) ガイドボランティア

青島神社 毎日（年末年始を除く）9:30～12:00 13:00～15:30

江田神社 毎日（年末年始を除く）9:30～12:00 13:00～15:30

宮崎神宮 毎週火・水曜日（年末年始を除く）9:30～12:00 13:00～15:30

平和台公園 毎週木・金曜日（年末年始を除く）9:30～12:00 13:00～15:30

ガイド案内客数：7,790名（有料ガイド：4,944名 無料ガイド：2,846名）  
（前年度9,843名 前年比79.1%）

ガイド受付件数：1,466件（有料ガイド：189件 無料ガイド：1,277件）  
（前年度1,982件 前年比74.0%）

ボランティア登録数：62名（令和2年3月31日現在）

(2) 宮崎市観光・神話市民大学の開催

神話ゆかりの地を訪ね、各神社の神職及び関係者からの講話を通じ、宮崎の神話を学び郷土の魅力の再発見につなげた。

期 日：令和2年1月25日

コ ー ス：青島神社～鶴戸神宮～潮嶽神社

テ ー マ：「日向神話ゆかりの地を訪ねる(Ⅲ)」

参 加 者：38名

6. 手ぶら観光周遊利用促進事業

飛行機や高速バス、鉄道を使い宮崎を訪れた観光客の滞在時間を延ばし、満足度向上を目指すことを目的に、国が推進する「手ぶら観光」に取り組み、受入体制の充実を図った。

スポーツプラザ宮崎 J E R S E Yでも平成31年4月27日より手荷物一時預かりを新たに開始。サービスの利用促進のためPRや周知についても側面的に支援し、手ぶら観光サービスの周知とPRに努めた。

期 間：通年

受付場所：宮崎ブーゲンビリア空港・スポーツプラザ宮崎 J E R S E Y

利用料金：手荷物配送 1,000円/個（ホテルまでの当日配送）  
一時預かり 500円/個

配送事業者：ヤマト運輸(株)

利用実績：宮崎空港内手ぶら観光カウンター 745件 一時預かり1,268件  
スポーツプラザ宮崎 J E R S E Y 12件 一時預かり 239件  
（前年度 手荷物配送 770件 一時預かり 951件）  
（前年比 手荷物配送 98.3% 一時預かり158.4%）

II. 観光イベント推進事業

観光客を対象とした、南国ムードを生かした魅力ある宮崎の観光資源をPRするイベントの開催や支援、また、新たな誘客素材の掘り起こしと開発を行うなど、地域活性化に努めた。

1. みやざき青島国際ビールまつり

中国山東省青島市文化和旅游局との友好盟約締結から15年目を迎えた節目の年。青島市から来賓の方をお招きし、オープニングセレモニーとして観光友好盟約セレモニーを実施し、記念品の交換等を行った。天候が危ぶまれたが、予定通りに各種ステージや花火が実施でき、宮崎グルメなどで子どもから大人まで多くの来場者で賑わった。

期 間：令和元年8月24日～25日（2日間）

会 場：こどものくに

来場者数：5,034名（24日3,305名/25日1,729名）

主 催：みやざき青島国際ビールまつり実行委員会（事務局：こどものくに）

2. みやざきグルメとランタンナイト開催支援事業

夏休み期間中の誘客対策として、今年で9回目の開催。約10,000灯のランタンで彩られた会場では、「宮崎牛」などの宮崎グルメはもちろん、今年も全国の旨いものが期間中延べ約60店舗出店した“全国グルメ博2019”などエリアごとに様々なグルメ企画が軒を連ねた。

期間中、2回の台風の影響により5日間の臨時休園を余儀なくされたが、それ以降は天候にも恵まれ県内外から多くの来場者で賑わった。

期 間：令和元年8月2日～18日（17日間 ※台風の影響により5日間 臨時休園）  
会 場：フローランテ宮崎  
来場者数：71,985名（前年度76,957名 前年比93.5%）  
県内外客の比率：県外21.7% 県内78.3%（任意調査）  
主 催：みやざきグルメとランタンナイト実行委員会（事務局：（公社）宮崎市観光協会）

### 3. 行事負担金

実 績：8件（青島太平洋マラソン大会 みやざき納涼花火大会 他）

第33回青島太平洋マラソン2019

宮崎市の中心市街地を疾走できるコースとして人気を有し、近年のランニングブームなどに伴い、全国的にも人気の大会として定着。県外からの参加者も多く期間中は宿泊施設も満室となるなど、地域経済にも大きく寄与している。

同時開催：第28回視覚障害者マラソン宮崎大会

期 日：令和元年12月8日

コ ー ス：フルマラソン・10km・3km

参 加 者：12,203名（県外：5,697名／県内：6,506名）

### 4. フラおもてなし誘客推進事業

フラと宮崎市の南国情緒を融合し、「フラのメッカ宮崎」のイメージを定着させるとともに、宮崎を訪れる観光客等に対してフラによるおもてなしを行った。

9月に開催されたイベントには当協会からも支援金を拠出し賑わいの創出に努めた。

#### (1) 宮崎ブーゲンビリア空港におけるおもてなしフラ

##### ①ブーゲンビリアプレゼントにおける歓迎フラ

期 日：令和元年6月1日

場 所：宮崎ブーゲンビリア空港 オアシス広場

##### ②ふるさと観光物産展における歓迎フラ

期 間：令和元年8月24日～25日

場 所：宮崎ブーゲンビリア空港 オアシス広場

##### ③空の日イベントにおける歓迎フラ

期 日：令和元年11月2日

場 所：宮崎ブーゲンビリア空港 オアシス広場

#### (2) ニシタチ夜市におけるおもてなしフラ

期 日：令和元年7月20日

場 所：一番街モナコセンター前

#### (3) MICE関連おもてなしフラ

##### ①九州国道協会懇親会における歓迎フラ

期 日：令和元年7月31日

場 所：宮崎観光ホテル

##### ②全国紙パルプ安全衛生大会における歓迎フラ

期 日：令和元年9月4日

場 所：シーガイアコンベンションセンター

##### ③ISAワールドサーフィンゲームスレセプションにおける歓迎フラ

期 日：令和元年9月7日

場 所：ANAホリデイ・インリゾート宮崎

##### ④姉妹都市樫原市親善訪問観光団歓迎会における歓迎フラ

期 日：令和元年10月26日

場 所：ANAホリデイ・インリゾート宮崎

##### ⑤全国川サミットin宮崎歓迎交流会における歓迎フラ

期 日：令和2年1月24日

場 所：宮崎観光ホテル

(4) 「Ka Lā I Ka Hikina Hula Fes in宮崎」

期 間：令和元年9月14日～16日

メイン会場

場 所：宮崎市民プラザ

内 容：フラ・エキシビジョン ※フラと食のマーケットを同時開催

観 客 数：1, 542名

第二会場

場 所：青島神社

内 容：奉納フラ

5. 新規事業開発事業

総務企画委員会において、新規事業計画として一ツ葉・青島エリアの魅力アップや宮崎駅西口の再開発等についての意見交換を行い、新規事業の組み立てを行った。

また、次年度の宮崎市観光案内所のリニューアルに向けて設計の図面を作成し、JR九州及び関連企業との連携に向けた協議を行った。

大分市で開催された大分・宮崎経済同友会において当協会の取り組みを講演し、隣県との連携にも努めた。

6. みやざきふるさと食材アピール事業

「宮崎たべてん」秋冬号・春号に掲載のグルメキャンペーン参加店で飲食し、スタンプを獲得するとスポーツプラザ宮崎 J E R S E Y で抽選会に参加できる企画を実施。抽選でお土産、宮崎牛、焼酎など宮崎の特産品を贈呈し、宮崎の食のPRを図った。

期 間：令和元年9月21日～1月31日（秋・冬号）	発行部数	8万部
令和2年1月27日～3月31日（春号）	発行部数	7万部

III. スポーツ観光受入事業

プロ野球やJリーグキャンプ期間中、円滑なキャンプ受入環境の整備をはじめ、各種大会や合宿の実施に伴う支援体制の充実を図った。来宮した観光客の満足度を高め、利便性と周遊性の向上に努め、渋滞等の交通緩和対策や、歓迎ムードを盛り上げるために宮崎市内各所での賑わい創出に努めた。

1. キャンプ受入事業

(1) 福岡ソフトバンクホークス宮崎キャンプ受入事業

福岡ソフトバンクホークスキャンプ観戦の来場者が、安全でより快適な環境で観戦できるように、臨時駐車場の整備やシャトルバスの運行など様々な場面において受入環境の充実に努めた。

【実施内容】

- ①警備（駐車場内、駐車場間誘導等）
- ②臨時駐車場の整備（約4, 200台）
- ③シャトルバス運行（臨時C駐車場・D駐車場～公園内南駐車場間で土日祝のみ各日5台で運行）
- ④キャンプ地の告知、臨時駐車場の広報
- ⑤キャンプ期間中のカラーコーン、ゴムマットの設置
- ⑥路上駐車対策（土日祝の午前中より定期巡回を実施）
- ⑦案内誘導看板の設置

(2) オリックス・バファローズ宮崎キャンプ受入事業

オリックス・バファローズの春季キャンプを実施するため、受入環境の充実に努めた。また、キャンプ観戦の来場者に、交通警備及び臨時駐車場の準備等を実施し快適な環境作りに取り組んだ。臨時駐車場と運動公園内第1駐車場間で無料のシャトルバスを運行した。

【実施内容】

- ①警備（駐車場内、駐車場間誘導等）
- ②臨時駐車場の整備（約400台）

(清武谷ノロ農村公園、清武総合支所裏河川敷、クロスモール清武、J A南宮崎支店)

③シャトルバス運行(第1駐車場~臨時駐車場間で平日1台、休日2台で運行・オープン戦当日のみ5台で運行)

④キャンプ地の告知、臨時駐車場の広報

⑤キャンプ期間中のプレハブやカラーコーン、ゴムマットの設置

⑥路上駐車対策

⑦案内誘導看板の設置

### (3) 読売巨人軍宮崎キャンプ受入事業

読売巨人軍宮崎キャンプが円滑に運営できるようキャンプ地の環境整備や歓迎装飾、来場者に対して宮崎空港での写真展や総合運動公園内でジャイアンツバスの運行などを行い、ジャイアンツタウンの周知及び賑わいの創出に努め、さらには、キャンプの継続実施対策としても努めた。

#### ①ジャイアンツタウンの歓迎創出

##### 1) ジャイアンツバスの運行

通年運行:バス2台 ※春季キャンプ中は、キャンプ地内のシャトルバスとして運行

##### 2) エアポートボールパーク2020(空港展)

期 間:令和2年2月2日~26日

内 容:県内で春季キャンプを行うプロ野球5球団の写真展を宮崎ブーゲンビリア空港オアシス広場にて開催

##### 3) 歓迎バナーの掲出

期 間:令和2年2月1日~28日

内 容:中心市街地の橋通りアーケード及び江平商店街、橘橋、南バイパスに掲出

掲出枚数:100枚

#### ②大型ビジョン導入・活用

読売巨人軍の春季キャンプ期間中、キャンプ地の飲食物ゾーン「ボールパークG」内に全天候型世界最高画質の271型のLED大型ビジョンを設置。効率良いキャンプ観戦として、リアルタイムでのキャンプ映像、練習映像を放映した他、宮崎県内の観光情報や宮崎のPR動画、スポーツランドみやざきをPRする放映を行った。

期 間:令和2年2月1日~13日

場 所:宮崎県総合運動公園サンマリスタジアム宮崎前「ボールパークG」

### (4) 三球シャトル運行支援事業

#### ①三球シャトルバスの運行

野球ファンにより宮崎市を楽しんでもらう環境と周遊性を高めるとともに、交通対策の一助として、3球団のキャンプ地を巡る無料シャトルバス「三球シャトル」を運行した。車内では、キャンプ地情報が分かる掲示物を装飾し、3球団連携事業CMや観光動画を運行中に放映し、スポーツランド宮崎のPRと宮崎の観光情報発信に努めた。

三球シャトルの運行:1日6往復×2ルート(土・日・祝日運行)

総乗車人員数:2,847名(前年度2,849名 前年比99.9%)

##### 1) 木花ルート:読売ジャイアンツ(木花) — オリックス・バファローズ(清武)

運行本数:60運行(5日間×6往復)

運行期間:令和2年2月1日・2日・8日・9日・11日

乗車人員:1,112名

##### 2) 生目ルート:福岡ソフトバンクホークス(生目) — オリックス・バファローズ(清武)

運行本数:108運行(9日間×6往復)

運行期間:令和2年2月1日~24日の土・日・祝日

乗車人員:1,735名

### (5) プロ野球3球団連携事業

宮崎市内でキャンプを行うプロ野球球団は巨人、ソフトバンク、オリックスの3球団。

1市で3球団がキャンプを行うのは全国的にも本市だけであり、3球団合同での事業に取り組むことにより宮崎キャンプの話題性を高め、スポーツランド宮崎をより推進するとともに、3キャンプ地の周遊性を図った。キャンプ期間中は、3球団連携のユニフォームを着用するなど、街全体で盛り上げムードを創出した。

### ①ロゴマークの制作・活用

宮崎市内で春季キャンプを実施している各球団のロゴマークを使用した「宮崎キャンプ3球団連携ロゴマーク」を制作。記念グッズや歓迎看板、ホームページなどに活用することにより、キャンプ地宮崎のさらなるPRを行った。

### ②グッズ製作

#### 1) 3球団連携ロゴマーク入りグッズの製作・販売

フェイスタオル、ブロックメモ、缶入りふせん、ピンバッジを製作しキャンプ地等にて販売を行い、宮崎市のプロ野球チームとの関係性の強化や情報発信に努めた。

販売場所：3球団キャンプ地 スポーツプラザ宮崎 J E R S E Y  
宮崎ブーゲンビリア空港内エアポートボールパーク

売 価：	フェイスタオル	1, 500円	缶入りふせん	880円
	ブロックメモ	770円	ピンバッジ	750円

### ③市街地盛り上げのためのユニフォーム・コースター製作

3球団連携ロゴ入りオリジナルユニフォーム、コースターを製作  
キャンプ地のPRと歓迎機運を高める宮崎市内の各事業所等で活用。

#### 1) ユニフォーム

製作数：300枚

活用方法：宮崎市内ホテルやキャンプ地周遊バスドライバー、駅、空港、フェリー乗り場のスタッフ等にて着用

#### 2) コースター

製作数：22,500枚

活用方法：「宮崎たべてん！」掲載店で使用。キャンプ期間中の魅力アップに努めた。

### ④イメージCM制作

前年キャンプの練習風景や宮崎の風景、特産品を組み合わせた「キャンプ地みやざき」イメージ動画を制作。キャンプ特設ホームページや街頭ビジョン（東京都、愛知県名古屋市、宮崎市内）で放映の他、各球団の公式HPでも取り上げられた。

### ⑤スタンプラリーの実施

3球団のキャンプ地のうち、2つのキャンプ地でスタンプを押して応募すると、特産品が抽選で当たるスタンプラリーを実施。

期 間：令和2年2月1日～29日

応募総数：3,220名

商 品：A賞・サイン入りユニフォーム、B賞・球団グッズ、C賞・宮崎牛ステーキ、  
D賞・日向夏、E賞・完熟きんかん

## 2. スポーツ等合宿・大会誘致受入事業

### (1) スポーツ等合宿受入事業

スポーツ合宿、大会誘致を図ることを目的に、本市で合宿する各種スポーツ団体を対象に、バス経費の補助、宮崎県産の牛肉・豚肉・地鶏・フルーツやドリンクの贈呈をはじめとした受入、誘致セールスを行いスポーツランド宮崎の振興を図った。

#### ①関西地区や福岡地区の学生を対象としたセミナーの開催

期 間：平成31年4月23日～24日（福岡）

内 容：(株)日本旅行主催の福岡大学新入生向け合宿セミナーに参加し、各観光地やスポーツ合宿の補助制度についての案内を行った。

期 間：令和元年12月16日～17日（大阪）

内 容：(株)ヤングリゾート主催の合宿セミナーに参加し、各団体の合宿の現状についての報告や旅行会社のセールスを行った。

#### ②大学生や社会人の各種スポーツ団体の合宿受入

#### ③各種大会・合宿団体へバス経費補助や特産品、ドリンクの贈呈

実 績：	スポーツ合宿贈呈数	113団体	(2,569名)	(前年度137団体	3,814名)
	大会参加者	8大会	(4,073名)	(前年度10大会	2,824名)
	合 計	6,642名			

### 3. Jリーグキャンプ誘致事業

Jリーグ宮崎キャンプの誘致を推進するために、宮崎市のスポーツアドバイザー川崎公村氏と連携し、積極的な誘致活動を行い、令和元年度は11チームの誘致に成功した。

### 4. みやざきゴルフパラダイス事業

宮崎市では、11月にダンロップフェニックストーナメントとLPGAツアーチャンピオンシップリコーカップの計2大会が開催され、より多くのゴルフ観光客を取り込むことを目的に誘客促進を図った。（3月アクサレディスゴルフトーナメント in MIYAZAKIは新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）

ゴルフパラダイスキャンペーンでは宮崎市近郊を含む18のゴルフ場と連携し、ゴルフプレー券や特産品、宿泊券などが当たるスタンプラリーを実施。また、JA宮崎中央と連携し、両トーナメントへ野菜・果物の差し入れを行った。

10月初旬には、ポスター掲出キャンペーンとして、宮交グループ、フェニックス・シーガイア・リゾート、九州旅客鉄道(株) 宮崎総合鉄道事業部と合同で県内道の駅やJR有人駅、各市町村観光協会へトーナメントと連携したポスターを掲出し、県内での周知展開を行った。

また、10月のJR宮崎駅鉄道の日イベントや11月の鹿児島おはら祭りではPRブースを設け、スナッグゴルフ、「宮崎たべてん!」・トーナメントチラシの配布を実施。さらには、11月のトーナメント開催週には、トーナメントの結果と翌日のペアリングや「宮崎たべてん!」を街中で配布し、両トーナメントの周知と関心を高め、誘客促進を図った。

ゴルフパラダイスキャンペーン特典期間：令和元年10月1日～令和2年1月31日

ゴルフパラダイスツアー特典期間：令和元年10月1日～令和2年3月31日

#### ○プロモーション

JR宮崎駅鉄道の日イベント 期 日：令和元年10月26日

鹿児島おはら祭りPRブース設置 期 間：令和元年11月2日～3日

#### (1) ダンロップフェニックストーナメント

宮崎ブーゲンビリア空港オアシス広場にて、前年度優勝者市原弘大選手の歓迎セレモニーを実施し、歓迎の挨拶や花束、レイ、記念品（神楽面）の贈呈を行った。その他、ギャラリーサービスの向上を図り、宮崎市こどもふれあい広場の運営や歓迎装飾を主とした事業を実施し、市内の幼稚園児をこどもふれあい広場へ招待した。

大会期間：令和元年11月21日～24日 ※最終日は荒天のため中止

総観客数：9,458名（前年度17,971名）

わくわく探検ツアー：8名

託児所利用者：4名

園児招待：11月21日 みくに幼稚園52名

#### (2) LPGAツアーチャンピオンシップリコーカップ

LPGAツアー4大公式戦の1つとして毎年注目を集めるツアー最終戦。トーナメント会場となる宮崎カントリークラブ周辺に歓迎バナー・看板等を設置するとともに、ギャラリープラザへの支援、チャリティーパティンニングコーナー、お楽しみ抽選会、インフォメーションの運営等を行い、ギャラリー向けのサービス充実を大会事務局と連携し実施した。

大会期間：令和元年11月28日～12月1日

総観客数：25,117名（前年度17,176名）

##### ① トーナメントわくわく探検ツアーの実施

宮崎市立恒久小学校 小学6年生40名

##### ② ギャラリープラザ内の支援

内 容：ギャラリープラザ内の運営協力、ボランティアの募集・管理、宮崎観光PRブースの設営・運営

### 5. 観光スポーツイベント歓迎装飾事業

スポーツイベントが開催される期間、中心市街地及び北バイパス・南バイパスの道路付近に歓迎看板やバナー・フラッグを設置し、市民や宮崎を訪れた観光客に対しイベント開催ムードの醸成及び歓迎を目的に実施した。



- 10月：みやざきフェニックス・リーグ
- 11月：みやざきゴルフパラダイス
- 1月～2月：Jリーグキャンプ
- 2月：プロ野球春季キャンプ
- 2月：球春みやざきベースボールゲームズ
- 3月：アクサレディスゴルフトーナメント

#### IV. スポーツ観光セールス事業

プロ野球やJリーグチームの本拠地を訪問し、キャンプ地宮崎のPR及び宮崎キャンプへの誘客に努めた。また、旅行会社やスポーツ団体等に対して、宮崎が全国に誇るスポーツ施設や、全国有数の日照時間・温暖な気候など恵まれたスポーツ環境や支援・受入体制についてセールスし、スポーツランド宮崎の情報発信と受入体制の充実に努めた。

##### 1. スポーツランド情報発信事業

京セラドーム大阪で開催されるオリックス・バファローズの試合観戦者に「キャンプ地みやざき」をPRし、宮崎への誘客促進のために場内看板と外部向けビジョンを活用し観光情報を掲出・放映した。

期 間：平成31年4月1日～令和2年3月31日

内 容：公式戦やライブのドーム来場者に看板等を利用して広報活動を行った。

3月～ 5月	みやざきフラワーマンス
6月～ 8月	みやざきグルメとランタンナイト
9月～10月	みやざきフェニックス・リーグ
11月～1月	みやざきゴルフパラダイス
2月	プロ野球キャンプ

##### 2. キャンプ地みやざきスペシャルマッチ事業

宮崎市でキャンプを行っているJリーグチームの本拠地にて「キャンプ地みやざきスペシャルマッチ」を実施。会場では、宮崎への誘客を図るため、観戦客に対し先着5,000名に宮崎市の観光情報が掲載されたオリジナルクリアファイルやパンフレットの配布やステージイベントでの観光PR等を通し、宮崎の魅力を発信し「キャンプ地みやざき」のPRを行った。

アビスパ福岡

カ ー ド：アビスパ福岡 VS FC琉球

期 日：令和元年10月5日

場 所：博多の森陸上競技場

結 果：0 対 1

入場者数：5,015名

##### 3. みやざきスペシャルゲーム開催事業

東京ドーム、福岡ヤフオクドーム、京セラドーム大阪で「みやざきスペシャルゲーム」を開催。

観光パンフレットの配布や球場内ビジョンの活用や宮崎のテレビ局との連携を通し球場全体が、「キャンプ地みやざき」と大きくアピールできるよう、ドーム入場者やマスコミに対し観光宮崎のPRを行った。また、開催前には、大阪・福岡のマスコミ等を訪問し事前の周知を行った。

中でも、京セラドーム大阪では、「キャンプ地みやざきシリーズ」として、宮崎のアピールを2日間行い、福岡ヤフオクドームでは、「みやざきスペシャルDAYS」と称し、都城市などと3日間で開催。ヤフオクドームに「うめっちゃが広場」を設置し、ステージイベントや観光物産展も開催し、宮崎のPRに努めた。

###### (1) 京セラドーム大阪「みやざきスペシャルゲーム」

カ ー ド：オリックス・バファローズ VS 埼玉西武ライオンズ

期 日：令和元年5月18日

結 果：2 対 1

入場者数：25,414名

応援団参加者：150名

(2) 福岡ヤフオクドーム「みやざきスペシャルゲーム」

カ ー ド：福岡ソフトバンクホークス VS 東北楽天ゴールデンイーグルス

期 日：令和元年6月1日

結 果：5 対 6

入場者数：36,689名

応援団参加者：200名

(3) 東京ドーム「みやざきスペシャルゲーム」

カ ー ド：読売ジャイアンツ VS 千葉ロッテマリーンズ

期 日：令和元年6月8日

結 果：5 対 6

入場者数：44,443名

応援団参加者：230名

#### 4. スポーツセールス事業

宮崎市はスポーツ施設が充実し、天候などもスポーツに適した環境であるため、プロスポーツをはじめ、アマチュアスポーツのキャンプ誘致を行った。また、プロ野球キャンプの県外移転を防ぐため、プロ野球関係者と密に連携を深めた。

### V. 少年少女スポーツ大会支援事業

少年少女たちが、スポーツ大会を通じてスポーツ交歓や交流を図るほか、未来を担う子どもたちの健全な育成及びスポーツ振興に寄与することを目的に、ジュニアスポーツ大会の開催及び支援を行った。

#### 1. みやざきフェニックス・リーグ杯 少年少女サマーベースボールトーナメント

プロ野球の受入を中心として構築されてきた“スポーツランドみやざき”だからこそ出来る大会を目指し、野球を通じて他県の少年少女との交流を深め、憧れのプロ野球選手が使用するグラウンドでのプレーが大きな目標となり、未来を担う子どもたちの健全な育成に寄与することを目的に第15回みやざきフェニックス・リーグ杯 少年少女サマーベースボールトーナメントを開催した。

期 間：令和元年8月10日～12日 ※8月12日は、準決勝・決勝戦のみ実施

試合会場：宮崎市清武総合運動公園、宮崎県総合運動公園

参加チーム：宮崎県外17チーム（高知県2,福岡県2,佐賀県1,熊本県4,大分県2,鹿児島県5,沖縄県1）  
宮崎県内15チーム

優勝チーム：住吉ベースボールクラブ（宮崎県）

準優勝チーム：福岡三苦ヤンキース（福岡県）

#### 2. ゴルフマンス観光推進事業

みやざきゴルフパラダイス第14回宮崎ガスジュニアゴルフ選手権への支援。

主催は、宮崎ガス(株)、事務局を(株)宮崎放送で実施。

本事業は、宮崎のゴルフ観光とジュニアゴルファー育成のため、ダンロップフェニックストーナメント大会事務局からの寄付金により運営。

##### (1) ストロークプレーの部

期 日：令和元年9月14日

開催コース：宮崎カントリークラブ

大会参加者：165名

(2) マッチプレーの部

期 日：令和元年9月15日

開催コース：トム・ワトソンゴルフコース

参加者：8名（（1）を勝ち抜いた男女上位各4名がマッチプレーの部に参加）

(3) レッスン会

期 日：令和元年9月15日

開催コース：フェニックスゴルフアカデミー

参加者数：15名

## 収益目的事業

### 収1. スポーツプラザ宮崎 J E R S E Y 運營業務

#### 1. スポーツプラザ宮崎 J E R S E Y の運營業務

宮崎駅西口 K I T E Nビル1階の「スポーツプラザ宮崎 J E R S E Y」では、プロ野球12球団を中心とした商品販売やキャンプ地宮崎に関連する展示物等の充実を図り、様々な企画を実施しながら、情報発信及び誘客に努めた。また、宮崎のおもてなし拠点として、観光に役立つ手ぶら観光サービスや手荷物一時預かり、レンタサイクルの貸出など、観光客の受入環境の充実と利便性の向上に努めた。令和元年度の新たな取り組みとして、令和元年度は、4月27日より手荷物一時預かりサービスを開始。また、さらなる情報発信手段として、Twitterを新規開設した。

来訪者数：20,220名

#### 【令和元年度の主な取り組み】

- 4 月：宮崎市で春季キャンプを行っている3球団（巨人・ソフトバンク・オリックス）応援企画を実施。  
店内商品を一定額以上購入した方に、球団カレンダー（非売品）をプレゼント。  
来県される観光客の利便性の向上を目的に、「手荷物一時預かり」を開始。  
またさらなる情報発信手段として、Twitterを開設。
- 5 月：令和元年を記念して期間中、店内商品を一定額以上の購入した方に、スクラッチ抽選会を実施し、景品をプレゼント。
- 6 月：福岡ソフトバンクホークス応援企画として、一定額以上商品を購入した方に、福岡ヤフオクドームで開催される福岡ソフトバンクホークス公式戦入場無料引換券をペアでプレゼント。
- 7 月：夏休み特別企画として、購入金額に応じてガラポン抽選会を実施。
- 8 月：8月9日（野球の日）にちなんで、店内商品を購入した方に、野球ボール掴み取りにチャレンジ、景品をプレゼント。  
2019年プロ野球ファーム日本選手権宮崎大会のチケットを販売。  
ファーム選手権グッズの販売、優勝ペナントの展示を実施。
- 9 月：I S Aワールドサーフィンゲームス期間中、会場の木崎浜海岸で出張販売を実施。
- 10 月：みやざきフェニックス・リーグ期間中、一定額以上商品を購入した方に、公式球（使用球）をプレゼント。フェニックス・リーグ街中スペシャルイベントで、J E R S E Y の P R ステージでクーポンを配布。クーポンを持参した方には、特別価格で公式球（使用球）をプレゼント。  
また、初の試みとして街中イベントのオークションで出展される貴重なグッズを店内で展示。フェニックス・リーグ期間中、アイビススタジアムで出張販売。みやざきゴルフパラダイス P R ブースにて、クーポンを配布。クーポンを持参し、店内商品を購入した方に、春季キャンプ投げ込みボールをプレゼント。
- 12 月：年末年始特別企画として、購入金額に応じてガラポン抽選会を行い、12球団グッズをプレゼント。春季キャンプに向けての盛り上げを図った。  
2020観光カレンダーを販売。

- 1 月：一定額以上の商品を購入した方にくじ引きを実施、景品としてJERSEYオリジナル福袋をプレゼント。  
3球団連携グッズ（フェイスタオル・ブロックメモ・付箋・ピンバッチ）を販売。  
毎月第土曜日に開催される「街市」に出張販売。
- 2 月：オリックス・バファローズの宗佑磨選手、西浦颯大選手のトークショーを開催。  
県内外から約150名が参加。  
2月23日開催のオリックス・バファローズVS福岡ソフトバンクホークスのオープン戦チケットの販売。

## 収2. プロ野球公式戦・オープン戦等の開催事業

### 1. プロ野球オープン戦等開催業務

#### (1) 2019プロ野球ファーム日本選手権

本市で7年連続9回目のプロ野球ファーム日本選手権を開催。宮崎市でキャンプを実施する福岡ソフトバンクホークスと東北楽天ゴールデンイーグルスが相対する一戦となった。県内の少年野球チームなどの招待事業も行ったほか、新たに球場ビジョンを活用した来場者向け抽選会を実施するなど盛り上げに努めた。

期 日：令和元年10月5日

場 所：サンマリスタジアム宮崎

カ ー ド：東北楽天ゴールデンイーグルス VS 福岡ソフトバンクホークス

結 果：3 対 6

観 客 数：5, 044名

#### (2) プロ野球オープン戦の開催

オリックス・バファローズのキャンプ地 宮崎市清武総合運動公園SOKKENスタジアムで初めてのオープン戦を開催。当日は天候にも恵まれ、満員の来場者の中で試合を行った。新型コロナウイルス等の感染症防止の取り組みも行いながらの実施となった。

名 称：木挽BLUE Presents 2020プロ野球オープン戦  
オリックス・バファローズ VS 福岡ソフトバンクホークス

期 日：令和2年2月23日

場 所：宮崎市清武総合運動公園SOKKENスタジアム

カ ー ド：オリックス・バファローズ VS 福岡ソフトバンクホークス

結 果：4 対 10

観 客 数：4, 013名（満員）

## 法人会計

### 1. 会議の開催

#### (1) 定時総会 令和元年6月18日

（平成30年度事業報告、収支決算、令和元年度事業計画、収支予算、理事及び監事の選任について、定款の変更について、役員報酬規則の改正について、他）

#### (2) 理事会

##### 第1回 令和元年6月4日

（平成30年度事業報告、収支決算、令和元年度事業計画、収支予算、令和元年度補正予算(案)について、令和元年度定時総会の開催について、他）

##### 第2回 令和元年6月18日

（会長、副会長、専務理事及び常務理事の選定について、顧問、参与の選定について、役員報酬月額について）

第3回 令和元年10月28日

(新規事業について、令和元年度補正予算(案)について、会長、副会長、専務理事・常務理事(業務執行理事)の職務執行状況について、主な事業の報告について、他)

第4回 令和2年3月18日(※新型コロナウイルスの感染防止のため書面決議での実施)

(令和元年度補正予算(案)、令和2年度事業計画(案)、収支予算(案)について、会長、副会長、専務理事・常務理事(業務執行理事)の職務執行状況について、他)

(3) 総務企画委員会

第1回 令和元年5月24日

(観光功労者の選考について、平成30年度事業報告、決算報告について、令和2年度新規事業(案)について、他)

第2回 令和元年7月25日

(令和2年度新規事業(案)について、他)

第3回 令和元年9月27日

(令和2年度新規事業(案)について、他)

第4回 令和2年3月6日

(令和元年度補正予算(案)について、令和2年度事業計画(案)及び収支予算(案)について、新型コロナウイルス対策について)

(4) 監事会 令和元年5月23日

(事業及び会計の監査)

(5) 会長・副会長会議

第1回 令和元年12月19日

(宮崎市観光案内所のリニューアルについて、2020年プロ野球オープン戦について、(公社)宮崎市観光協会会員会費の増額について)

第2回 令和2年3月30日

(2020年プロ野球オープン戦について(報告及び決算)、青島ビーチセンター「渚の交番」について、みやざき花いっぱいプロジェクトについて)

2. 観光功労者の表彰

期 日：令和元年6月18日

受賞者：個人5名

3. (公社)宮崎市観光協会リブランディング

昨年度新たに作成した(公社)宮崎市観光協会の愛称およびロゴ・マークを各事業にて積極的に活用し、より親しみやすい観光協会のイメージ定着に努めた。

4. 健康宣言

職員が心身ともに元気に働ける健康づくりを目指し毎朝ラジオ体操を実施。

新型コロナウイルス感染防止対策として、消毒液の設置と手洗いうがい毎日の検温を徹底した。

5. インターンシップの受入

期 間：令和元年7月30日～8月1日

参加学生：大原簿記公務員専門学校生 2名

目 的：宮崎市の観光に関する情報収集と社会人になるためのスキルアップ

期 間：令和2年1月31日～3月9日

参加学生：宮崎大学地域資源創成学部2年生 2名

目 的：プロ野球キャンプに関するマーケティング調査と集客増に向けた提案

## 会員数

平成31年3月31日	正会員	333	会員
	賛助会員	4	会員
	合計	337	会員
令和元年度増減内訳	正会員増	13	会員
	賛助会員増	2	会員
	正会員減	7	会員
	合計	6	会員
	正会員	増	6
	賛助会員	増	2
令和2年3月31日	正会員	339	会員
	賛助会員	6	会員
	合計	345	会員

## その他関連事業（協力会等）

### 1. 球春みやざきベースボールゲームズ実行委員会

#### (1) 球春みやざきベースボールゲームズ

既存キャンプ球団の継続及び期間の長期化のためには、キャンプ期間中の実戦形式の練習環境が重要であることから、他県でキャンプを張るチームへ宮崎での練習試合開催を呼び掛け、8回目の開催となった。本県でキャンプを行う福岡ソフトバンク、オリックス、埼玉西武、沖縄でキャンプを実施している千葉ロッテに加え、韓国プロ野球斗山ベアーズが加わり、5球団にて開催された。自治体及び団体で構成される「球春みやざきベースボールゲームズ実行委員会」が主催となり、当協会は、実行委員会の事務局として大会運営を行い、テレビ・ラジオなどのCM告知、新聞広告等を実施した。

期 間：令和2年2月24日～27日

参加チーム：福岡ソフトバンクホークス、オリックス・バファローズ

千葉ロッテマリーンズ、埼玉西武ライオンズ、斗山ベアーズ(韓国プロ野球)

入 場 料：全試合無料

#### 【試合結果】

#### ○2月24日

オリックス・バファローズ 7対1 斗山ベアーズ (SOKKENスタジアム) 観衆2,700名

#### ○2月25日

福岡ソフトバンクホークス 2対1 千葉ロッテマリーンズ (アイビススタジアム) 観衆5,000名

埼玉西武ライオンズ 7対8 斗山ベアーズ (サンマリスタジアム) 観衆 900名

#### ○2月26日

福岡ソフトバンクホークス 6対4 千葉ロッテマリーンズ (アイビススタジアム) 観衆4,500名

オリックス・バファローズ 2対5 埼玉西武ライオンズ (SOKKENスタジアム) 観衆2,000名

#### ○2月27日

福岡ソフトバンクホークス 7対2 埼玉西武ライオンズ (アイビススタジアム) 無観客試合

オリックス・バファローズ 5対1 千葉ロッテマリーンズ (SOKKENスタジアム) 無観客試合

※2月26日にNPBおよびプロ野球12球団が、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オープン戦の無観客試合対応の発表を行ったことを受け、2月27日の2試合について無観客試合として開催。

## 2. 読売巨人軍宮崎協力会

### (1) 読売巨人軍キャンプ受入事業

秋季・春季キャンプを行う読売巨人軍の歓迎式を行うとともに、サンマリンスタージアム宮崎横に飲食・販売ブース「ボールパークG」を開設した。また歓迎装飾やステージイベントを行う等、歓迎ムードや賑わいを創出した。

秋季キャンプ：令和元年11月6日～19日

観客数：未発表

春季キャンプ：令和2年2月1日～13日（一軍選手）

令和2年2月1日～27日（ファーム選手）

観客数：167,500名（※2月1日～13日の観客数）

## 3. 福岡ソフトバンクホークス宮崎協力会

### (1) 福岡ソフトバンクホークスキャンプ受入事業

4年連続日本一を目指す福岡ソフトバンクホークスが秋季・春季キャンプを実施。キャンプ地宮崎市生目の杜運動公園内に飲食・物販ブース「ホークスビレッジ」を開設した。また、球団の激励や歓迎装飾、ステージイベントを実施し、歓迎ムードや賑わいを創出した。

引き続きの取組としてキャッシュレスサービス「PayPay」をホークスビレッジ全店舗で導入し、来場者の利便性向上に取り組んだ。

秋季キャンプ：令和元年11月1日～21日

観客数：未発表

春季キャンプ：令和2年2月1日～27日

観客数：304,200名

「PayPay」利用実績：全体売上の約23%

### (2) 「福岡ソフトバンクホークス歓迎パレード in みやざき」の開催

令和元年シーズンにて3年連続日本一を果たしたチームの歓迎と、次シーズンの4年連続日本一を祈願して、宮崎市中心部でのパレードを実施した。

期 日：令和2年1月31日

場 所：宮崎市橋通り（橋通1丁目交差点～デパート前交差点～橋通1丁目交差点）

観客数：50,000名

## 4. オリックス・バファローズ宮崎協力会

### (1) オリックス・バファローズキャンプ受入事業

キャンプ地宮崎市清武総合運動公園内にて、6回目となる春季キャンプを実施。キャンプ期間中には、飲食・物販ブース「バファローズタウン」を開設し、歓迎装飾やステージイベントなどの各種イベントを実施し、歓迎ムードや賑わいを創出した。また、今回初めての取り組みとしてオープン戦の受入を行った。キャンプの休養日には、学校訪問や養護施設を訪問する等、キャンプ地ならではの受入を行った。

春季キャンプ：令和2年2月1日～27日（一軍選手）

令和2年2月1日～29日（ファーム選手）

観客数：118,700名

※2月27日以降は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため無観客対応。

## 5. Jリーグ等宮崎協力会

Jリーグ等のサッカーキャンプに伴い、空港や練習会場等での歓迎や特産品の差し入れを行い、歓迎看板及びフラッグを設置し歓迎ムードを高め、グラウンド整備をはじめとした受入体制の充実に努めた。また、横浜F・マリノス主催による県内指導者向けの講習会を実施し市民との交流を図った。

### (1) 春季キャンプ11チーム（※キャンプインの順番で滞在期間を掲載）

#### ①鹿島アントラーズ（J1）

期 間：令和2年1月10日～20日

場 所：宮崎県総合運動公園陸上競技場

②セレッソ大阪（J1）

期 間：令和2年1月20日～2月2日

場 所：宮崎市国際海浜エントランスプラザ

③徳島ヴォルティス（J2）

期 間：令和2年1月21日～2月1日

場 所：宮崎県総合運動公園ラグビー場

④横浜F・マリノス（J1）

期 間：令和2年1月23日～31日

場 所：シーガイアイベントスクエア1

⑤ツエーゲン金沢（J2）

期 間：令和2年1月26日～2月9日

場 所：宮崎市清武総合運動公園

⑥アビスパ福岡（J2）

期 間：令和2年1月28日～2月8日

場 所：宮崎市生目の杜総合運動公園陸上競技場

⑦サンフレッチェ広島（J1）

期 間：令和2年1月30日～2月9日

場 所：シーガイアイベントスクエアI

⑧ファジアーノ岡山（J2）

期 間：令和2年2月1日～9日

場 所：宮崎県総合運動公園サッカー場

⑨FC岐阜（J3）

期 間：令和2年2月3日～17日

場 所：宮崎県総合運動公園ラグビー場

⑩ベガルタ仙台（J1）

期 間：令和2年2月9日～15日

場 所：宮崎県総合運動公園陸上競技場

⑪セレッソ大阪U-23（J3）

期 間：令和2年2月18日～24日

場 所：宮崎市国際海浜エントランスプラザ

(3) チーム本拠地への表敬訪問

①サンフレッチェ広島 期 日：令和元年 9月28日

②アビスパ福岡 期 日：令和元年10月 5日

③鹿島アントラーズ 期 日：令和元年11月 9日

(4) 市民交流サッカー教室

ク ラ ブ：横浜F・マリノス

期 日：令和2年2月1日

参 加 者：県内アスリート指導者及び保護者 約70名

6. みやざきフェニックス・リーグ支援実行委員会

今回で16回目を迎えたみやざきフェニックス・リーグは、ファーム全12球団、四国アイランドリーグ選抜Plus、韓国プロ野球3球団の計16球団で実施した。また、令和元年度は、侍ジャパン宮崎合宿と同時期の受入や練習試合の受入調整も行った。実行委員会では歓迎ムードを高めるため歓迎バナーの掲出や球場の装飾を行うほか、街中イベントの開催などを行った。

期 間：令和元年10月7日～28日（22日間）143試合

実施試合：127試合（雨天等により16試合中止）

場 所：アイビースタジアム、SOKKENスタジアム、サンマリノスタジアム宮崎 他県内各球場（計：10球場）

来場者数：31,443名／1試合平均248名（前年度33,210名／1試合平均232名）



## 7. 渚の交番青島プロジェクト実行委員会

### (1) 宮崎市青島ビーチセンター指定管理業務（渚の交番）

当指定管理事業も令和元年度で、第1期、第2期の通算8年目を終えた。「渚の交番青島プロジェクト実行委員会」の構成団体となっている「(公社)宮崎市観光協会」（代表構成員）及び「(特非)宮崎ライフセービングクラブ」と連携しながら、さらには、「渚の交番運営委員会」の各委員からの協力・支援等によって、より効果的な事業展開を図り、毎年魅力的な価値の創出や海水浴場の管理運営業務に努めている。

本施設の運営目的は、宮崎のマリンスポーツやビーチスポーツの拠点として、観光客や市民等が活用できる環境を整えるもので、イベント等の実施をはじめ、青島地区の地域振興にも寄与し、他団体とのネットワークを構築し様々な事業を展開した。

#### 【主な行事】

平成31年4月～令和2年3月	アウトドアフィットネス開催	(参加者 99名)
平成31年4月～令和2年3月	施設利用者サポート	(利用者数 1,258名)
令和元年7月6日～9月1日	青島海水浴場管理運営業務委託	
令和元年12月8日	青島太平洋マラソンの給水ポイントとしての運営協力	

#### 【年間状況】

年間施設利用者数：56,026名(前年度146,446名 前年比38.2%)

### (2) 青島海水浴場管理運営業務

宮崎市青島ビーチセンターの指定管理業務運営に伴い、渚の交番青島プロジェクト実行委員会（(公社)宮崎市観光協会・(特非)宮崎ライフセービングクラブとの協同運営）で、夏季青島海水浴場の管理運営業務を受託し、浴場の管理・運営及び集客に努めた。

令和元年度も青島ビーチパークのオープン及び飲食店、休憩設備等の整備を通して利便性の向上を図った。期間中、台風の接近による各種警報や長梅雨等の影響を受け大幅な来場者減となった。

開設期間：令和元年7月6日～9月1日 日数58日間（全日遊泳禁止日3日間）

来場者数：91,339名（前年度191,633名 前年比47.6%）

救助件数：206件 368名（重溺、軽溺救助、安全移送、迷子、その他）

救護状況：568件（クラゲ刺され、虫さされ、切り傷、擦過傷、その他）

### (3) 青島ビーチ魅力アップ事業

青島の観光素材を生かし賑わい創出と海水浴場利用者の利便性の向上を図るため、早朝から夜間まで幅広いお客様に楽しんでいただける場所「青島ビーチパーク」を開設した。貨物コンテナを改造したコンテナハウスショップを展開し、一般公募から選出した飲食4店舗、物販1店舗を設置。5年目となる令和元年度も、運営の一部を(株)STAY.Cへ委託し事業を展開した。開設期間中は音楽コンサートや映画の鑑賞やヨガイベント等を実施し集客に努めた。本年度は、ゴールデンウィーク前から9月までオープンし、約5ヶ月営業した。

主 催：渚の交番青島プロジェクト実行委員会

[構成団体](特非)宮崎ライフセービングクラブ、(公社)宮崎市観光協会

期 間：平成31年4月22日～令和元年9月29日

入 場 料：無料

営業日数：136日 定休日14日 臨時休業11日※台風接近のため

場 所：青島海水浴場 渚の交番東側公園内

来場者数：107,091名（海水浴場来場者 91,339名）

（前年度 108,509名）

1日最高来場者数 5,864名 令和元年5月5日

運営委託：(株)STAY.C

出店店舗：5店舗 (SHE WOLF BURGER、BEACH LIVING、BEACH WINES、THE DOUBLE Cafe、BORRACHO JARDIN)